

2015 岡田山集会所クリスマス会／広田分区クリスマス会

● 岡田山集会所クリスマス会 ●

場所：岡田山集会所

日時：2015年12月13日（日） 13時～15時

対象：岡田山市営住宅の方々

参加：22名

● 広田分区クリスマス会 ●

場所：能登運動場公園集会所

日時：2015年12月19日（土） 13時～15時

対象：広田地域にお住まいの方

参加：70名

地域の活性化＝門戸厄神の活性化に必要なものは何か、地域の方にアンケートをお願いしたところ、世代間交流というキーワードが浮かび上がり、地域の色んな世代との方同士の触れ合うきっかけ作りの場としてイベントを企画しました。

西宮市社会福祉協議会のご協力の下、大学近郊の団体をご紹介いただき岡田山市営住宅に隣接する岡田山集会所、広田地区にある能登集会所の2箇所で開催する事になりました。2箇所で開催するにあたって、会場の場所や各住民の方の特色、地域の方々の要望を重視するため、学生も2つのチームにわかれ、それぞれを担当して行うことになりました。

2つのチームに分かれて、企画段階から地元の方と打ち合せと話し合いを重ねてきました。



岡田山集会所のクリスマス会は、岡田山市営住宅の住民の方のみを対象にし、住宅に住む住民の方同士のつながりを重視した会とすることにしました。

広田分区クリスマス会は広田地区の住民の方を対象にほぼ全世帯にチラシを配ったところ、お子様から高齢者の方まで70名の方が集まってくださいました。また地域のボランティアをしてくださってい

る方が当日のお手伝いもしてくださいました。

クリスマス会の共通した内容は、ハンドベルの演奏、アイスブレイクゲーム、松ぼっくりのクリスマスツリー作り、カレンダー作り、学生による三味線演奏でした。

アイスブレイクのゲームは福笑い、伝言ゲームなどを行いました。松ぼっくりのクリスマスツリー作りはあらかじめ採取し、色づけした松ぼっくりに、ビーズなどを貼り付けてデコレーションをしました。とても細かい作業だったのですがお子様～高齢者の方まで真剣に取り組んでくださいました。カレンダー作りは表になったカレンダーの台紙の色塗りをしたり、季節の折り紙を折って張る作業などを行いました。



イベント終了前にはケーキとお茶を配布し、参加して下さった地域の方々どうしが自然と話ができるような場作りになりました。

岡田山集会所では高齢化が進み、住民同士のつながりも薄くなってきていたことから、クリスマス会を開催し、とても喜んで頂きました。また学生たちのアイデアを取り入れてくださり、いつもと違ったクリスマス会となったと、とても喜んでいただきました。

広田分区でも、世代を問わず地域の方どうしが自然と会話ができる場となり、とても喜んでいただき

ました。

また準備段階では地域の方と顔見知りになり、地域の方も学生も会う機会を大変楽しみにしてくださいととても良い関係を築くことができました。参加者の皆さんのコミュニティ拡大と学生と参加者のコミュニティ拡大が地域の活性化につながるのではないかという考えの下、活動してきました。大学と地域の更なるつながりの継続により、大学周辺の地域が活性化できればと思います。

ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

